

令和3年1月22日

保護者様

京都市立銅駝美術工芸高等学校

校長 吉田 功

球技大会中止について

厳寒の候 保護者の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、2月10日に予定をしていました1・2年生対象の球技大会ですが、京都府に緊急事態宣言が発令されている状況下の中で新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止とさせていただきます。

学校といたしましては、重要な教育活動と位置づけている本年度前期の学校行事の多くがコロナ禍の中で中止となり、後期の学校行事については安全・安心な対策を考えた上での実施することを優先していました。球技大会の実施に向けても、コロナ禍の中での体育授業での制限を鑑みながら検討・調整を図ってまいりましたが、ボール等を介して行うような競技については、2～3名までの少人数グループで、接触を伴わないような形で行うことは可能であるが、4名以上で行う団体競技の中では、接触を極力避ける観点からは難しいと判断し、バレーボールであっても試合を実施することは難しいと判断し、このような結論に至りました。

生徒の皆様には、今週火曜日に校長より放送にてその旨を説明させていただきました。保護者の皆様におきましてはご理解いただき、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。